

〔産業・都市基盤〕

「耕作放棄地対策事業」 農政課 P. 74
「観光イベント事業」 産業振興課P. 76
「観光資源創出事業」 産業振興課P. 78
「観光情報発信事業」 産業振興課P. 80
「馬渡・萩山線道路改良事業(I -23 号線)」 道路建設課P. 82
「3・4・5 井野・酒々井線外 1 路線道路改良事業」 道路建設課P. 84
「太田・高岡線外 2 路線道路改良事業」 道路建設課P. 86
「上座・青菅線道路改良事業」 道路建設課P. 88
「下水道施設(汚水)改修事業[下水道事業特別会計]」 下水道課P. 96
「汚水整備事業(公共下水道汚水整備)[下水道事業特別会計]」 下水道課P. 98
「雨水整備事業[下水道事業特別会計]」 下水道課P.104
「岩名運動公園拡張整備事業」 公園緑地課P.108
「建築行政適正化支援事業」 建築指導課P.112
「市営住宅修繕事業」 建築指導課P.114
「勝田台・長熊線整備事業」 志津霊園対策室P.116

【予算事業名〔細事業名〕または説明事業名】		担当 経済環境部農政課				
耕作放棄地対策事業〔耕作放棄地対策事業〕						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,230,00 円						10,230,000 円

【事業の概要】

農業の生産基盤である農地が、耕作放棄により減少傾向にある中で、食料供給力を強化していくためには、担い手の育成と共に耕作放棄地の再生・利用を含め農地の有効利用を図る。

- ①耕作放棄予防対策事業
- ②新規就農者支援事業
- ③耕作放棄地解消事業

【事業の目的及びその効果】

- ・新規利用集積を支援することで、認定農業者、新規就農者の経営規模拡大が図られる。
- ・新たに農業を始める農業者を支援することで、新規就農者の確保が図られる。
- ・耕作放棄地の再生に支援することで、耕作放棄地の解消し、営農の再開が図られる。

<p>【予算事業名または説明事業名】</p> <p>耕作放棄地対策事業</p>	<p>担当 経済環境部農政課</p>
--	--------------------

<p>【事業費の内訳】</p>		
<p>○耕作放棄予防対策事業</p> <p>6,000a × 15,000円/10a</p>	<p>9,000千円</p>	<p>9,000千円</p>
<p>○新規就農者支援事業</p> <p>5人 × 150,000円/1人</p>	<p>750千円</p>	<p>750千円</p>
<p>○耕作放棄地解消事業</p> <p>300a × 16,000円/10a</p>	<p>480千円</p>	<p>480千円</p>
<p>事業費計</p>		<p>10,230千円</p>

<p>【特記事項】</p>	<p>【予算科目】一般会計 農林水産業費—農業費—農業振興費</p>
	<p>【基本計画】 明日へつながるまちづくり～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～ ／ 力強い農業ができるまちにします。</p>
	<p>【市長マニフェスト】</p>
	<p>【根拠法令】</p>

別紙様式 1

【予算事業名〔細事業名〕または説明事業名】		担当 経済環境部産業振興課				
観光イベント事業〔観光事業〕						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
55,258,000 円					6,005,000 円	49,253,000 円

【事業の概要】

さくらまつり(4月初旬から約1週間)チューリップまつり(4月初旬から約1ヶ月間)、市民花火大会(8月初旬)、時代まつり(11月下旬)など、佐倉市の特長(歴史、自然、文化)を生かした各種イベントを、関係団体との協働により実施する。

【事業の目的及びその効果】

- ・佐倉市の特長を生かした観光イベントを実施することにより、市民を含む観光客の誘致拡大を図るとともに、市内観光スポットの魅力をアピールする。
- ・佐倉市の特長を生かした観光イベントを実施することにより、観光商業の促進を図るとともに、市民が佐倉市の魅力を再発見し、郷土愛の醸成を促す。

【予算事業名または説明事業名】	担当 経済環境部農政課
観光イベント事業	

【事業費の内訳】		
○需要費 チラシ・パンフ等印刷	194千円	194千円
○役務費 はんてんクリーニング代	11千円	11千円
○委託料		15,694千円
・佐倉チューリップまつり業務委託料	9,461千円	
・佐倉フラワーフェスタ業務委託料	3,200千円	
・市民さくらまつり業務委託料	1,733千円	
・佐倉の秋祭り警備等委託料	1,300千円	
○佐倉市観光協会事業補助金	5,354千円	5,354千円
○交付金		34,005千円
・時代まつり交付金	3,000千円	
・佐倉市民花火大会交付金	25,000千円	
・佐倉市民花火大会交付金(基金分)	6,005千円	
事業費計		55,258千円

【特記事項】	【予算科目】一般会計 商工費—商工費—観光費
	【基本計画】明日へつながるまちづくり ～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の 充実～
	【市長マニフェスト】 産業経済の活性化
	【根拠法令】

別紙様式 1

【予算事業名〔細事業名〕または説明事業名】		担当 経済環境部産業振興課				
観光資源創出事業〔観光資源創出事業〕						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
935,000 円					円	935,000 円

【事業の概要】

市の観光資源を新たに発掘し、または工夫することで、魅力ある観光のまちづくりにつなげる。

【事業の目的及びその効果】

- ・新たな魅力ある観光を増やすことで、新規の観光客が増加する。
- ・来街者と市民がふれあうことで、市民が市の魅力を再発見し、郷土愛を醸成することができる。

【予算事業名または説明事業名】	担当 経済環境部産業振興課
観光資源創出事業	

【事業費の内訳】	
○委託料	935千円
・印旛沼体験型観光業務委託料	100千円
・サイクリングマップ作製委託料	100千円
・武家屋敷通り景観整備委託料	735千円

事業費計	935千円

【特記事項】	【予算科目】 一般会計 商工費—商工費—観光費
	【基本計画】 明日へつながるまちづくり ～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の 充実～
	【市長マニフェスト】 産業経済の活性化
	【根拠法令】

別紙様式 1

【予算事業名〔細事業名〕または説明事業名】		担当 経済環境部産業振興課				
観光情報発信事業〔観光情報発信事業〕						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,500,000 円						1,500,000 円

【事業の概要】

佐倉市の魅力を、観光情報として発信する。

【事業の目的及びその効果】

- ・佐倉市の魅力を、観光情報として発信することにより、来街者を増加させる。
- ・市民が佐倉市の観光情報を知ることにより、佐倉市の魅力を再発見するとともに、郷土愛を醸成することができる。

<p>【予算事業名または説明事業名】</p> <p>観光情報発信事業</p>	<p>担当 経済環境部農政課</p>
---	--------------------

<p>【事業費の内訳】</p>		
<p>○役務費 広告料</p>	<p>1,000千円</p>	<p>1,000千円</p>
<p>○委託料</p> <p>・観光宣伝用品作成業務委託料</p> <p> 佐倉城級グルメPR用品</p>	<p>500千円</p>	<p>500千円</p>
<p>事業費計</p>		<p>1,500千円</p>

<p>【特記事項】</p>	<p>【予算科目】一般会計 商工費—商工費—観光費</p>
	<p>【基本計画】～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～</p>
	<p>【市長マニフェスト】 産業経済の活性化</p>
	<p>【根拠法令】</p>

【予算事業名〔細事業名〕または説明事業名】		担当 土木部道路建設課				
馬渡・萩山線道路改良事業〔市道 I - 23号線〕						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
36,701,000 円						36,701,000 円

【事業の概要】

馬渡・萩山線の未整備区間、山王地先(東関東自動車道新林橋)から国道51号までの整備を、主要地方道佐倉印西線のバイパス整備の一環として、千葉県と佐倉市が分担して整備を予定している。

また、都市計画道路ルートの見直しは、国道51号に接する馬渡地域については、地区を分断することや現在の都市計画ルートでは、弥富地域への接続道路がないことなどから、ルート変更に伴う計画決定の見直しを実施する。

【事業の目的及びその効果】

市の主要幹線道路である馬渡・萩山線を延伸整備することにより、市内と国道51号の交通アクセスの向上を図り、市民生活の利便性、産業振興などが得られる。

【予算事業名〔細事業名〕または説明事業名】	担当 土木部道路建設課
馬渡・萩山線道路改良事業〔市道 I—23号線〕	

【事業費の内訳】	
○路線測量業務委託	
新規分 1,550m × 5,000 円 / m = 7,750 千円	
既設分 1,000m × 3,000 円 / m = 3,000 千円	10,750千円
○交通量調査業務委託	
将来交通量を推計	3,000千円
○地質調査業務委託	
機械ボーリングN=3箇所	2,867千円
○軟弱地盤解析調査業務委託	
軟弱地盤解析N=3断面	7,760千円
○実施設計業務委託	
L=1.55 km	12,324千円
事業費計	36,701千円

【特記事項】	【予算科目】一般会計 7款2項3目
	土木費—道路橋梁費—道路新設改良費
	【基本計画】 道路環境が充実した安全で快適なまちにします【道路】 / 快適な道路環境に努めます
	【市長マニフェスト】 市南部地域対策
	【根拠法令】 道路法、道路構造令

【予算事業名】 3・4・5井野・酒々井線外1路線道路改良事業

別紙様式 1

【予算事業名〔細事業名〕または説明事業名】		担当 土木部道路建設課				
3・4・5井野・酒々井線外1路線道路改良事業						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,242,000 円		5,500,000 円				6,742,000 円

【事業の概要】

市内を東西に結ぶ幹線道路であり、並行している国道296号の慢性的な交通渋滞の緩和とユーカリが丘駅前周辺の交通混雑緩和のため、井野南土地区画整理区域界から市道 I - 3号線(志津中学校脇)まで、延長L=350mの道路整備を進める。

【事業の目的及びその効果】

市内の幹線道路として交通渋滞の解消を図り、市内より八千代市へ結ぶ道路として、社会経済活動の促進及び市民生活の利便性が図れる。

【予算事業名】 3・4・5井野・酒々井線外1路線道路改良事業

別紙様式2

【予算事業名または説明事業名】	担当 土木部道路建設課
3・4・5井野・酒々井線外1路線道路改良事業	

【事業費の内訳】	
○旅費 県内3,500円／人×2人×2回=14千円	14千円
○需要費 印紙代 10千円／件	10千円
○委託料 草刈委託 76円／㎡(8,000㎡×2回+2,000㎡×1回)=1,368千円 境界標埋設(5本) 170千円 登記申請(2筆) 30千円 工作物調査(1件) 500千円	2,068千円
○工事請負費 柵設置及び補修費50m×3,000円／m=150千円	150千円
○公有財産購入費 宅地 100㎡×90,000円／㎡=9,000千円	9,000千円
○補償補填費及び賠償金 工作物補償費(立竹木・工作物)	1,000千円
事業費計	12,242千円
【特記事項】	【予算科目】 一般会計 7款3項3目 土木費－都市計画費－道路新設改良費
	【基本計画】 道路環境が充実した安全で快適なまちにします【道路】／快適な道路環境に努めます
	【市長マニフェスト】 生活利便性の格差解消
	【根拠法令】 道路法、道路構造令

【予算事業名】 太田・高岡線外2路線道路改良事業

別紙様式 1

【予算事業名〔細事業名〕または説明事業名】		担当 土木部道路建設課				
太田・高岡線外2路線道路改良事業						
予算要求額	財 源 内 訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
17,310,000 円						17,310,000 円

【事業の概要】

佐倉市南部(根郷地区)地域の幹線道路網の体系的な整備や渋滞解消のため、都市計画道路太田高岡線、寺崎石川線と市道 I - 30号線の延伸整備を進める。

【事業の目的及びその効果】

市内南部地区の交通機能を確保することにより、交通渋滞の解消、市民生活の安全性や快適性の向上を図れる。

【予算事業名または説明事業名】	担当 土木部道路建設課
太田・高岡線外2路線道路改良事業	

【事業費の内訳】	
○予備設計業務委託 市道 I - 30 号線予備設計 L=1,400m × 4,800 円/m=6,720 千円	6, 720千円
○橋梁予備設計業務委託 1 橋 (L=35.0m)	6, 180千円
○地質調査業務委託 機械ボーリングN=3箇所	4, 410千円
事業費計	17, 310千円
【特記事項】	【予算科目】 一般会計 7款3項3目 土木費－都市計画費－道路新設改良費
	【基本計画】 道路環境が充実した安全で快適なまちにします【道路】／快適な道路環境に努めます
	【市長マニフェスト】 市南部地域対策
	【根拠法令】 道路法、道路構造令

別紙様式 1

【予算事業名〔細事業名〕または説明事業名】						担当 土木部道路建設課
上座・青菅線道路改良事業						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,300,000 円						1,300,000 円

【事業の概要】

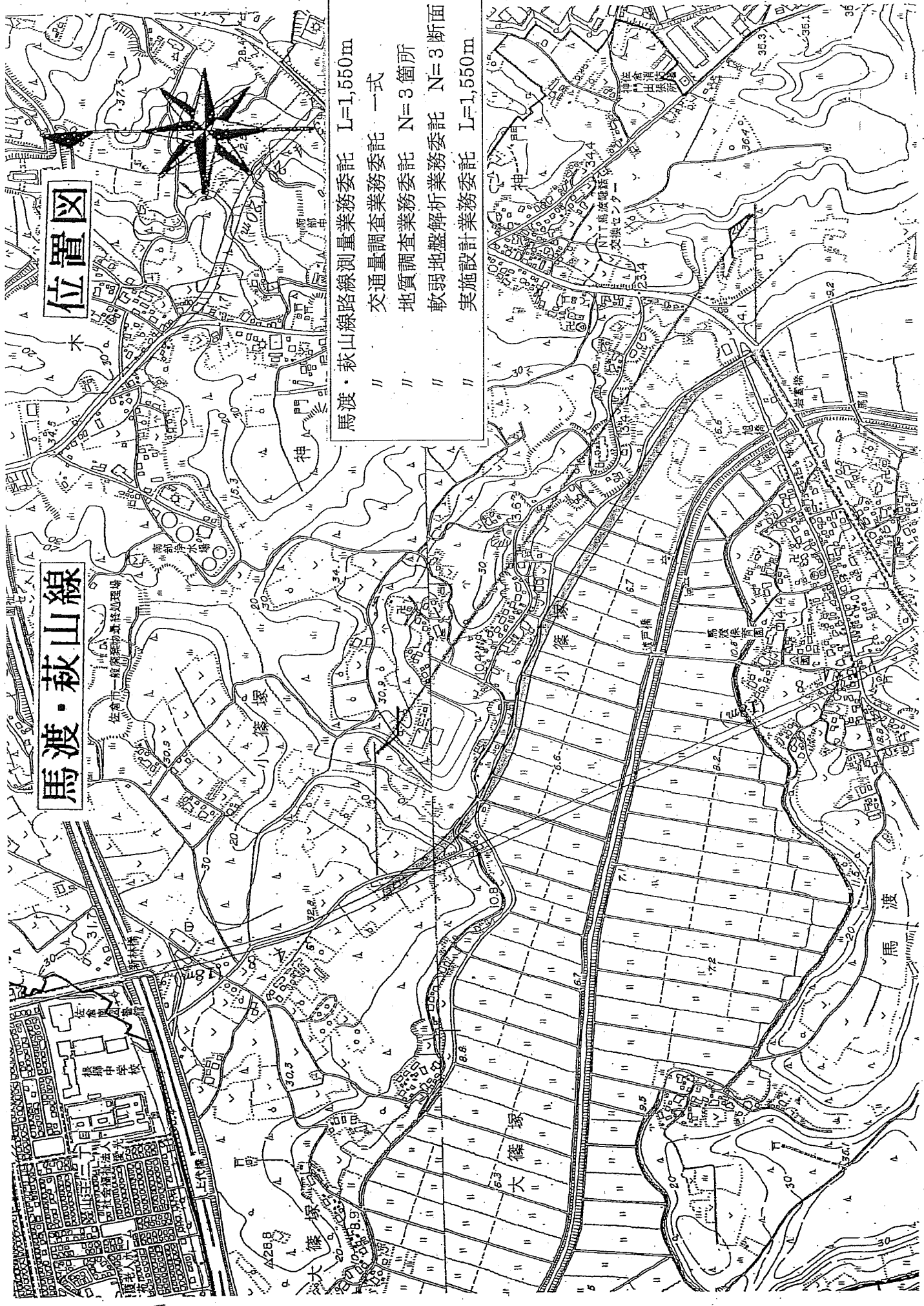
本路線を整備することにより、地域の幹線道路網の体系的な整備や地域の慢性的な交通渋滞の緩和を図るため、交差点改良工事を進める。

【事業の目的及びその効果】

千葉県が整備を進めている国道296号バイパスと、本路線を並行して進めることにより、市内より八千代市へ結ぶ道路として、社会経済活動の促進及び市民生活の利便性が図れる。

【予算事業名または説明事業名】	担当 土木部道路建設課
上座・青菅線道路改良事業	

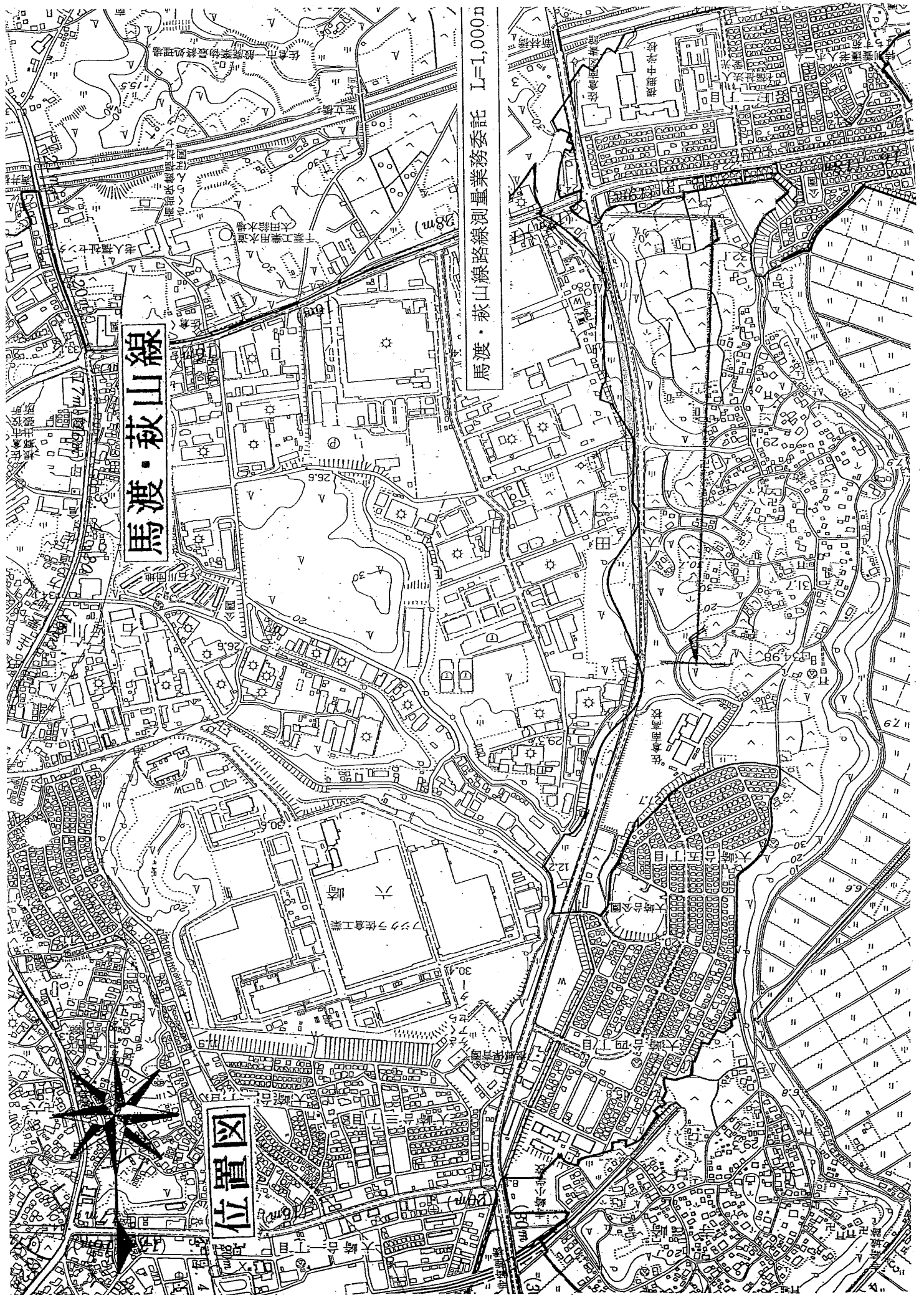
【事業費の内訳】	
○路線測量業務委託 200m × 6,500 円 / m = 1,300 千円	1, 300千円
<hr/>	
事業費計	1, 300千円
【特記事項】	【予算科目】一般会計 7款3項3目 土木費－都市計画費－道路新設改良費
	【基本計画】 道路環境が充実した安全で快適なまちにします【道路】／快適な道路環境に努めます
	【市長マニフェスト】 生活利便性の格差解消
	【根拠法令】 道路法、道路構造令



馬渡・萩山線

位置図

- 馬渡・萩山線路線測量業務委託 L=1,550m
- 交通量調査業務委託 一式
- 地質調査業務委託 N=3箇所
- 軟弱地盤解析業務委託 N=3断面
- 実施設計業務委託 L=1,550m



馬渡・萩山線

馬渡・萩山線路線測量業務委託 L=1,000m

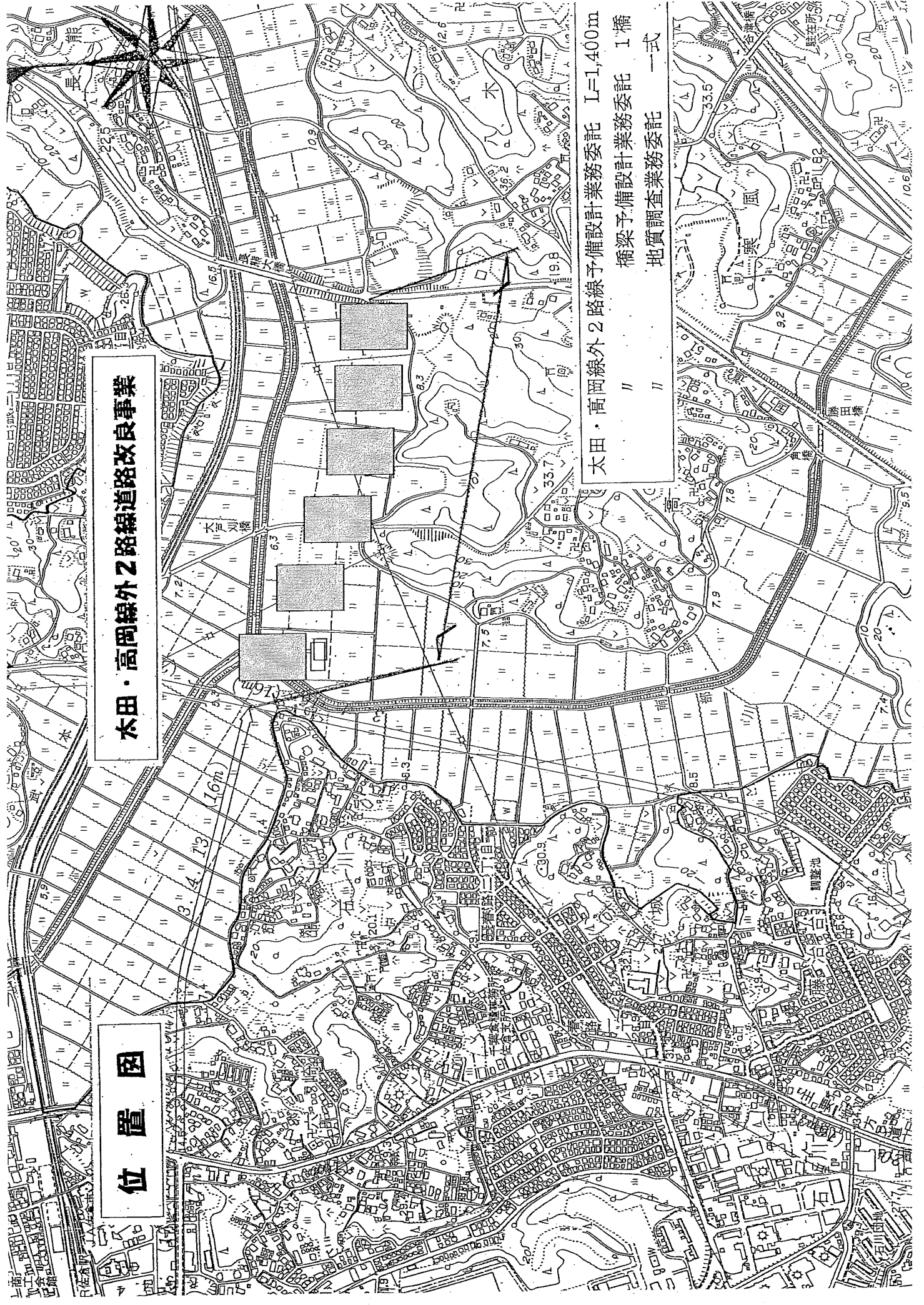
位置図

3・4・5井野・酒々井線外1路線

整備延長 L=350.0m

- 用地委託費
- 看板・柵補修工事費
- 用地購入費
- 工作物・立竹物補償費

位置図



太田・高岡線外2路線道路改良事業

位置図

太田・高岡線外2路線予備設計業務委託 L=1,400m
 橋梁予備設計業務委託 1橋
 地質調査業務委託 一式



【予算事業名】 下水道施設(汚水)改修事業

別紙様式 1

【予算事業名または説明事業】		担当 土木部下水道課				
下水道施設(汚水)改修事業						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
252,065,000		10,500,000				241,565,000
円		円				円

【事業の概要】

公共下水道施設(汚水)の維持管理及び大規模な補修に関する事業を行う。

平成21年度末で管渠延長約603km 中継ポンプ場6箇所 マンホール約22,500個 公共樹約49,300個の維持管理を行う。

【事業の目的及びその効果】

市民の90%以上が使用している下水道の排水能力を確保するため下水道施設の維持管理を行う。

施設の良い状態を保つことにより、排水能力を維持し生活排水の適正な処理が出来る。

【予算事業名】 下水道施設(汚水)改修事業

別紙様式 2

【予算事業名】	担当 土木部下水道課
下水道施設(汚水)改修事業	

<p>【事業費の内訳】</p> <p>○委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化計画及び下水道台帳GISデータベース構築業務委託 56,301 千円 ・佐倉第 8 処理分区不明水実態調査解析業務委託 23,200 千円 ・その他 4,320 千円 <p>○工事請負費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚水管補修工事費等 志津 1 号幹線改修工事他 160,444 千円 <p>○負担金及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舗装復旧負担金 7,800 千円 <hr/> <p style="text-align: right;">事業費計</p>	<p>83, 821千円</p> <p>160, 444千円</p> <p>7, 800千円</p> <p>252, 065千円</p>
【特記事項】	<p>【予算科目】特別会計1款1項3目 下水道事業費－総務管理費－下水道施設管理費</p> <p>【基本計画】 生活環境の改善を推進するまちにします 【下水道】／生活系排水の適正処理に努めます</p> <p>【市長マニフェスト】 印旛沼の水質浄化</p> <p>【根拠法令】 下水道法</p>

【予算事業名】 汚水整備事業(公共下水道汚水整備)

別紙様式 1

【予算事業名】		担当 土木部下水道課				
汚水整備事業(公共下水道汚水整備)						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
185,071,000		47,500,000		75,428,000		62,143,000
円		円		円		円

【事業の概要】

- ・角来地区、延長1,310mの実施設計業務及び石川地区、臼井田地区、上志津原地区、総延長430mの管渠整備工事を行う。
- ・平成23年度管渠整備工事を実施した箇所(上志津、臼井、井野)の舗装本復旧工事を行う。
- ・印旛沼流域下水道が実施する建設事業に対し、その建設費に対し、佐倉市の負担分を計上する。

【事業の目的及びその効果】

公共用水域の水質汚濁の防止と市民生活の環境改善を図ることにより、印旛沼をはじめとする公共用水域の水質汚濁負荷量を低減し、自然環境の保全と市民の生活環境の向上を図ることができる。

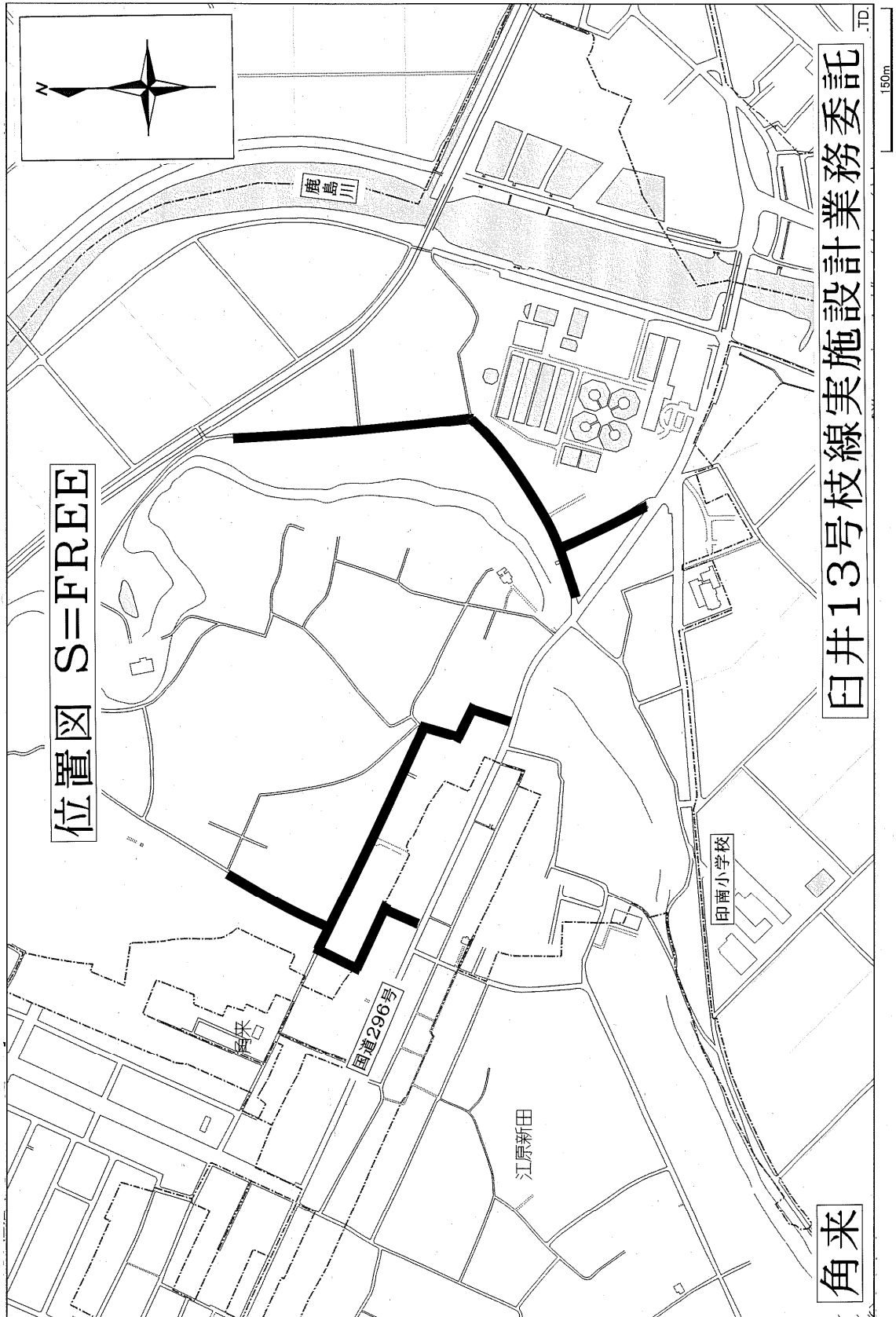
【予算事業名】 汚水整備事業(公共下水道汚水整備)

別紙様式 2

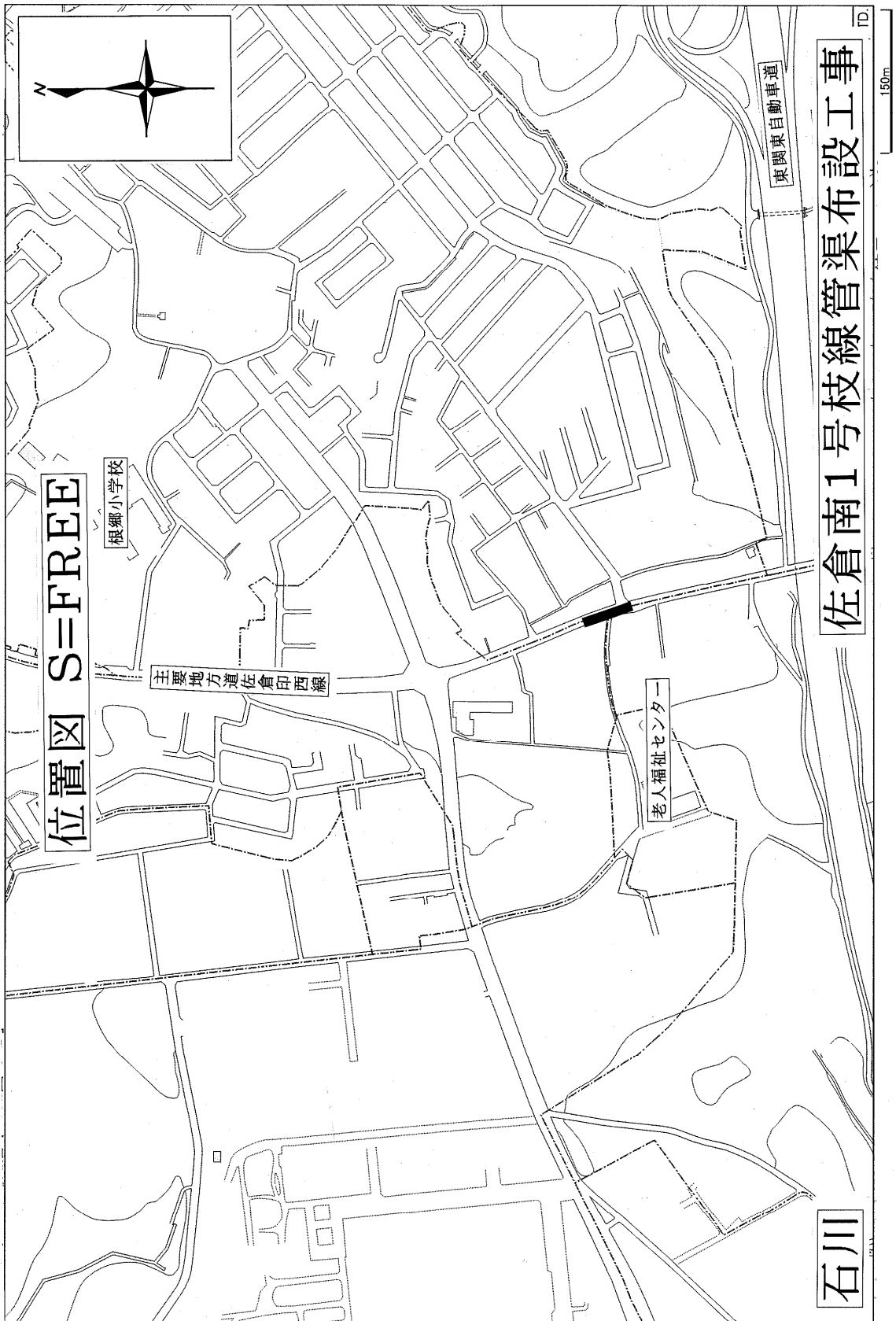
【予算事業名】	担当 土木部下水道課
汚水整備事業(公共下水道汚水整備)	

【事業費の内訳】	
○委託料	10,574千円
臼井13号枝線実施設計業務委託	10,574千円
○工事請負費	124,100千円
佐倉南1号枝線管渠布設工事	6,000千円
臼井1号枝線管渠布設工事	8,300千円
志津14号枝線管渠布設工事	97,500千円
柵取工事一式	1,000千円
舗装復旧工事(3箇所)	11,300千円
○負担金補助及び交付金	49,732千円
印旛沼流域下水道建設負担金	36,610千円
上高野幹線及び上谷津幹線建設負担金	3,967千円
水道・ガス切り廻し負担金	415千円
ガス監視保安施設負担金	8,740千円
○その他 旅費・需用費等	665千円
事業費計	185,071千円
【特記事項】	【予算科目】下水道特別会計 1款2項1目 下水道事業費—下水道建設費—下水道建設費
	【基本計画】 生活環境の改善を推進するまちにします 【下水道】／生活系排水の適正処理に努めます
	【市長マニフェスト】 印旛沼の水質浄化
	【根拠法令】 下水道法、都市計画法

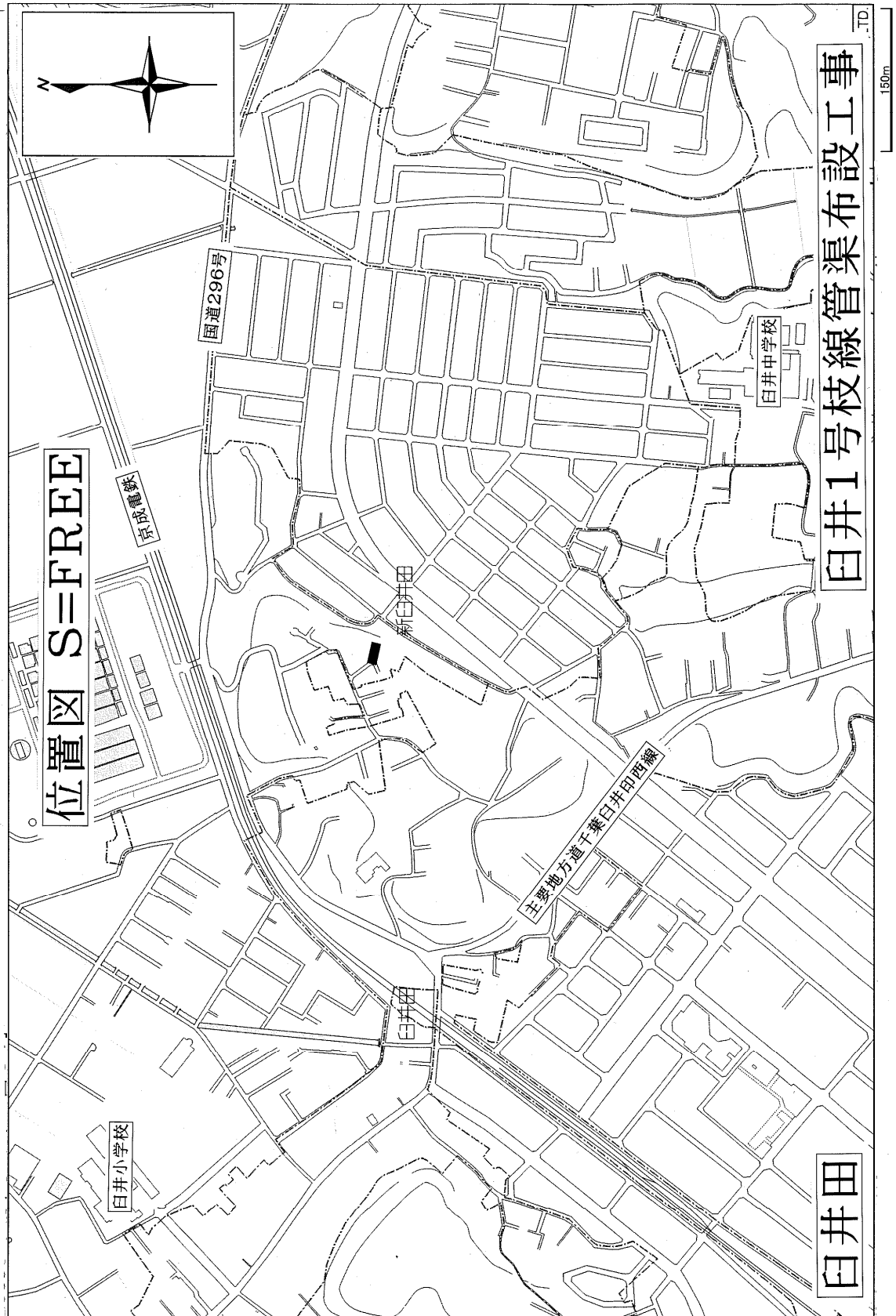
参考資料



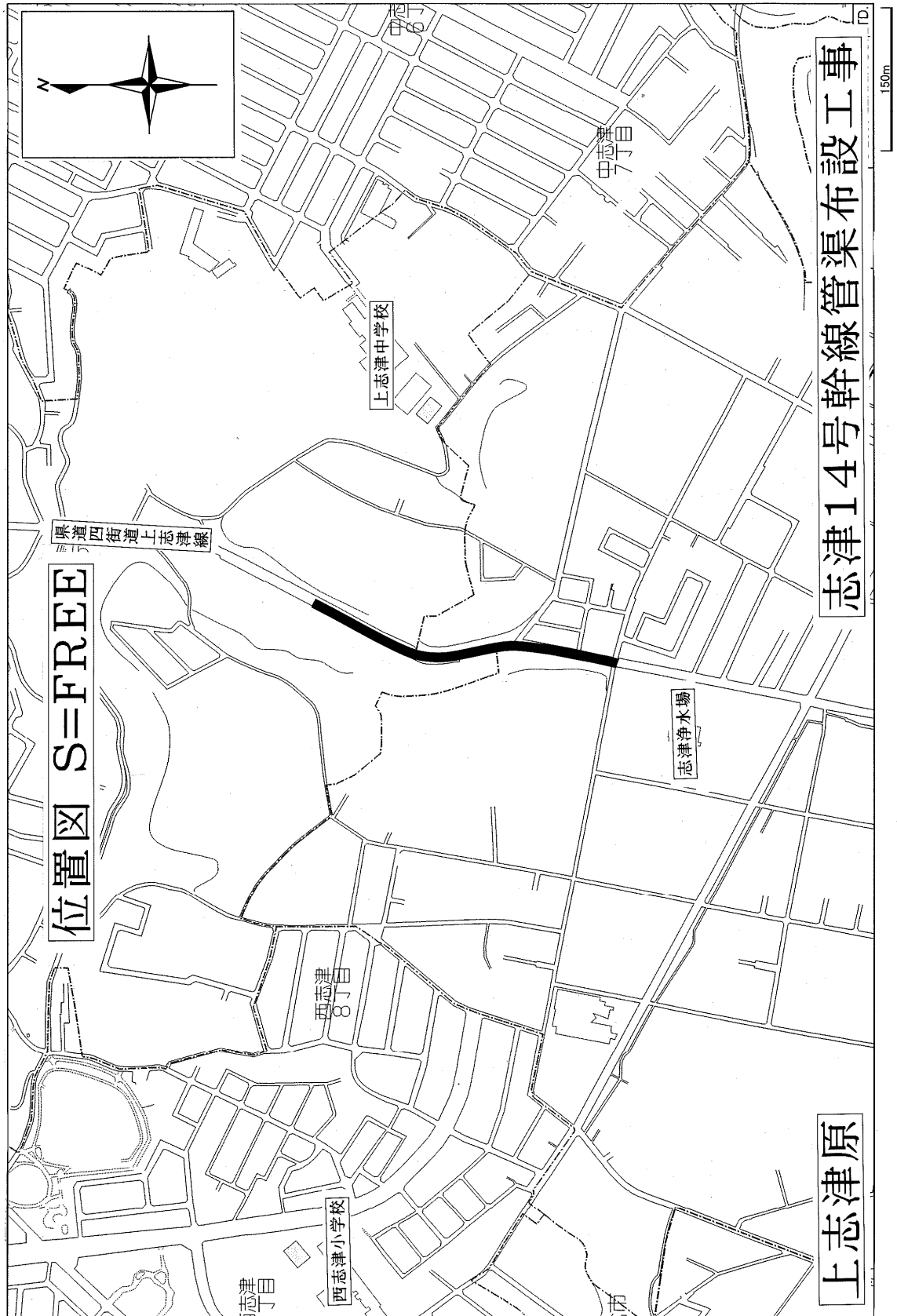
参考資料



参考資料



参考資料



別紙様式 1

【予算事業名】		担当 土木部下水道課				
雨水整備事業						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
243,180,000 円				136,800,000 円		106,380,000 円

【事業の概要】

・千成地区、臼井地区の浸水被害低減のため、延長120mの鹿島川第1三号幹線整備工事及び延長60mの印旛沼第1一号幹線改修工事を行う。

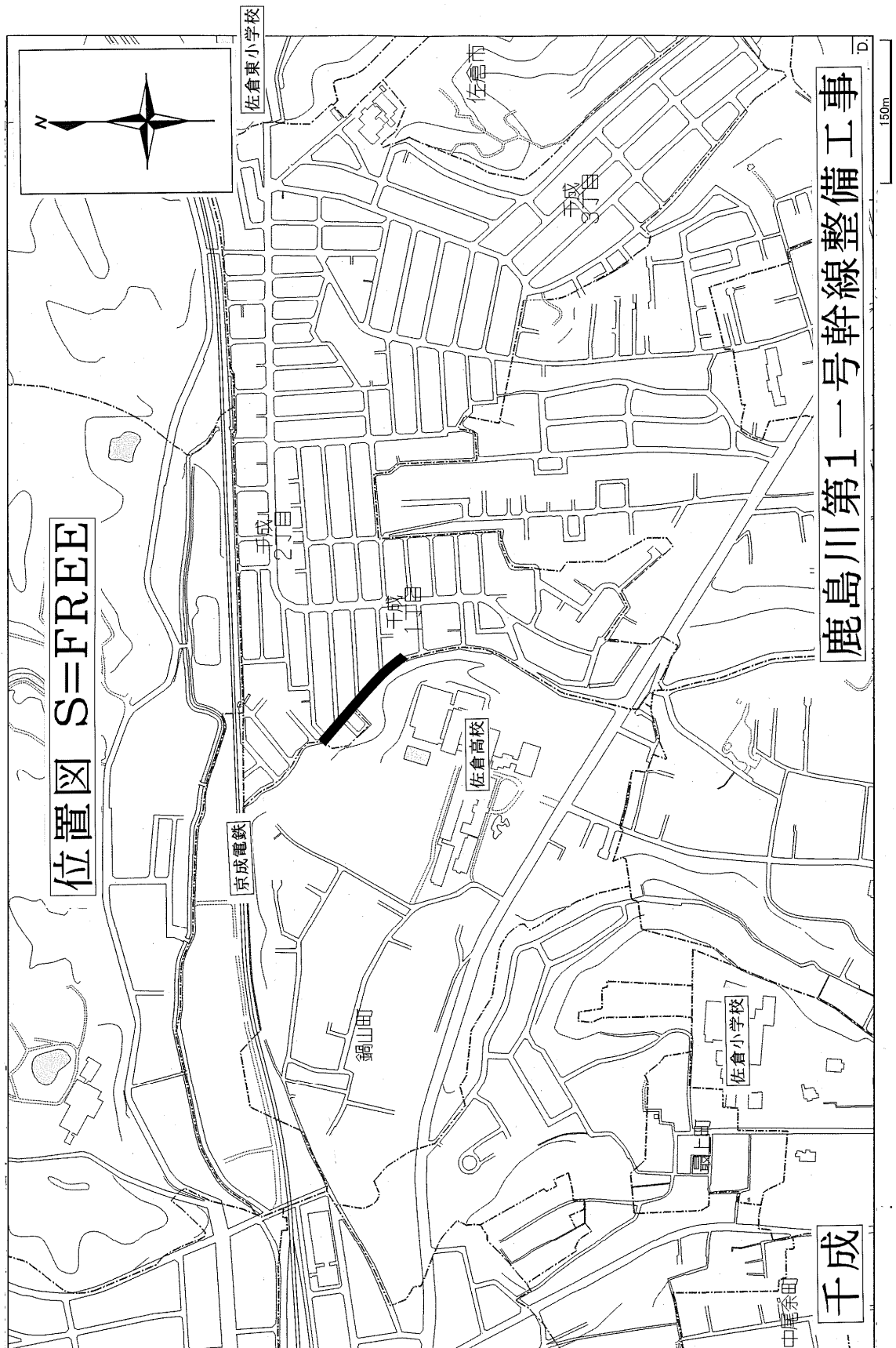
【事業の目的及びその効果】

浸水被害が発生している地区の降雨災害に対応できる排水路機能を確保することにより、市街地の浸水被害の低減を図ることができる。

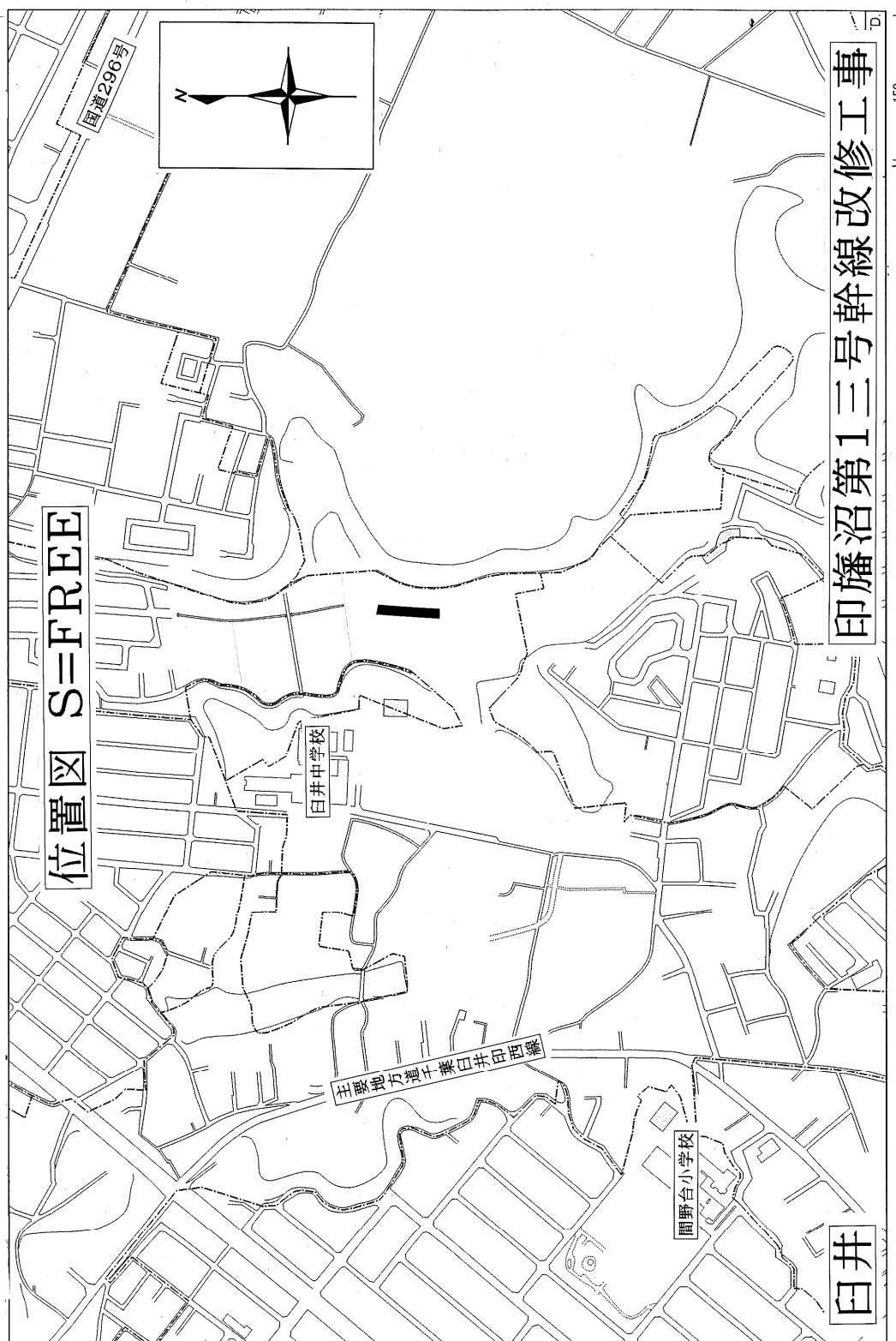
【予算事業名】	担当 土木部下水道課
雨水整備事業	

【事業費の内訳】	
○委託料	2,700千円
鹿島川第1三号幹線家屋事前調査業務委託	
	2,700千円
○工事請負費	229,000千円
鹿島川第1三号幹線整備工事	144,000千円
印旛沼第1一号幹線改修工事	85,000千円
○負担金補助及び交付金	11,000千円
水道・ガス切り廻し負担金	11,000千円
○その他 旅費・需用費等	480千円
	480千円
事業費計	243,180千円
【特記事項】	<p>【予算科目】下水道特別会計 1款2項1目 下水道事業費—下水道建設費—下水道建設費</p> <p>【基本計画】 生活環境の改善を推進するまちにします 【下水道】／雨水排水の処理施設の整備に努めます</p> <p>【市長マニフェスト】</p> <p>【根拠法令】 下水道法、都市計画法</p>

参考資料



参考資料



別紙様式 1

【予算事業名〔中事業名〕または説明事業名】		担当 都市部公園緑地課				
岩名運動公園拡張整備事業						
予算要求額	財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
238,440,000 円	内 訳	117,000,000 円		105,000,000 円		16,140,000 円

【事業の概要】

岩名運動公園の南東側に隣接する約2.2haを拡張し、整備に対する要望の多いサッカーやラグビー等の競技ができる多目的球技場を整備する。

また、市内唯一の運動公園として、かねてより各種大会開催時の駐車場が不足しており、拡張整備による来園者増加分を含め、新たに駐車場を整備する。

平成17年度から用地買収・整備に着手し、平成26年度の完成・一般開放を目指し、整備を行っている。平成24年度は、グラウンド舗装工事、防球ネット設置工事、ゴール等の備品購入を予定している。

○グラウンド：1面 144m×80m 面積11,520㎡

○駐車場：面積約5,000㎡ 駐車台数 約170台

【事業の目的及びその効果】

市内にはサッカー・ラグビー等の競技を行うことのできる規模のグラウンドが存在しないため、施設の慢性的不足に対する市民の不満を解消する。また、市民が安心して快適に利用できる多目的球技場の整備により、健康づくりや青少年の心身育成、子育て支援、生きがい創出に資するとともに、スポーツを通じた市民相互の交流と連携深化など、経済的効果に加えて幅広い分野への波及的相乗効果も期待される。

【予算事業名または説明事業名】	担当 都市部公園緑地課
岩名運動公園拡張整備事業	

【事業費の内訳】	
○施設設備工事 グラウンド舗装・防球ネット等 234,440,000円	234,440千円
○庁用器具費 ゴール等備品購入 4,000,000円	4,000千円
事業費計	238,440千円
【特記事項】 岩名運動公園拡張整備事業は、国土交通省所管の社会資本整備総合交付金の対象事業である。 交付率は施設整備の場合、1/2であり、歳入特定財源として、施設整備工事費234,440千円のうち、1/2の117,000千円を要求している。	【予算科目】 一般会計 7款3項6目 土木費－都市計画費－公園費
	【基本計画】 花とみどりのまちにします【公園】／身近な憩いの場の創出に努めます
	【市長マニフェスト】
	【根拠法令】 都市公園法

岩名運動公園拡張整備事業



1 : 5,000

0 100 200

岩名運動公園拡張整備事業 将来計画図



平成24年度岩名運動公園拡張整備事業

工事費	グラウンド舗装、防球ネット設置工事
備品購入費	サッカー・ラグビーグラウンド用ゴール等備品

別紙様式 1

【予算事業名〔細事業名〕】		担当 都市部建築指導課				
建築行政適正化支援事業						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
25,846,000 円		12,671,000 円				13,175,000 円

【事業の概要】

- ・建築構造計算用プログラムの賃借
- ・電子地図の作成
- ・電子地図上に掲載する情報(指定道路のデータ)の作成
- ・インターネットでの公開準備
- ・建築確認等データとの連携を図るシステムの構築

【事業の目的及びその効果】

(目的)

- ・適正な審査時間で誤りのない構造審査をするため
- ・建築情報を一元管理する電子地図を作成し、インターネットで公開する。また、建築基準法上の道路を判定する為、建築確認等データとの連携を図るシステムを構築する。

(効果)

窓口での時間の短縮を図ると共に、消費者保護の観点からの的確な指揮監督を行い、違反建築物や既存建築物に迅速かつ的確に対応し、建築行政を効率的に執行する。

別紙様式 2

<p>【予算事業名】</p> <p>建築行政適正化支援事業</p>	<p>担当 都市部建築指導課</p>
--	--------------------

<p>【事業費の内訳】</p> <p>平成 24 年度</p>	
<p>建築構造審査用プログラムの賃借料</p>	<p>504 千円</p>
<p>建築行政支援システムの構築委託料</p>	<p>25,342 千円</p>
<p>事業費計</p>	<p>25,846 千円</p>

<p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会資本整備総合交付金補助対象事業 建築行政支援システム構築委託料 25,342千円 ・補助率 1/2 12,671千円 	<p>【予算科目】一般会計 7款1項2目 土木費—土木管理費—建築管理費</p>
	<p>【基本計画】</p> <p>住環境が良好なまちにします／適正な建築行政に努めます</p>
	<p>【市長マニフェスト】</p>
	<p>【根拠法令】</p> <p>建築基準法</p>

別紙様式 1

【予算事業名〔細事業名〕】		担当 都市部建築指導課				
市営住宅修繕事業						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
33,985,000 円		12,979,000 円				21,006,000 円

【事業の概要】

- ・市営住宅の長寿命化を図るため建設から20年以上経過した市営堀の内住宅及び市営藤沢住宅等の大規模改修を行う。
- ・退去に伴い空家となった住宅の公募に際し、良質な住宅を提供するため、経年劣化した壁などの修繕を行う。

【事業の目的及びその効果】

(目的)

安全で快適な住まいを長期間にわたって確保するため、予防保全的観点から修繕や改修を行い、長寿命化によるコスト削減を図ることを目的とする。

(効果)

住宅の状況を把握したうえで適切な時期に予防保全的な修繕及び改修を行い、耐久性の向上を図ることにより、コスト縮減が図られると共に市営住宅入居者の快適な住環境の確保が図られる。

別紙様式 2

<p>【予算事業名】</p> <p>市営住宅修繕事業</p>	<p>担当 都市部建築指導課</p>
---------------------------------------	--------------------

<p>【事業費の内訳】</p>	
<p>○施設修繕料</p> <p>・市営住宅修繕 5 件</p>	<p>3, 995 千円</p>
<p>○施設維持管理工事</p> <p>・堀の内住宅 屋根・外壁塗装工事</p>	<p>28, 844 千円</p>
<p>・ガス漏れ探知機取り換え工事</p>	<p>1, 146 千円</p>
<p>事業費計</p>	<p>33, 985 千円</p>

<p>【特記事項】</p> <p>・社会資本整備総合交付金補助対象事業 堀の内住宅 屋根・外壁塗装工事 28, 844千円</p> <p>・補助率 45/100 12, 979千円</p>	<p>【予算科目】一般会計 7款4項2目 土木費—住宅費—市営住宅建設費</p> <p>【基本計画】 住環境が良好なまちにします／良好な住環境の整備に努めます</p> <p>【市長マニフェスト】</p> <p>【根拠法令】 佐倉市営住宅管理条例</p>
--	--

別紙様式 1

【予算事業名】		担当 志津霊園対策室				
勝田台・長熊線整備事業						
予算要求額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
491,708,000 円					20,000,000 円	471,708,000 円

【事業の概要】

都市計画道路勝田台・長熊線(志津霊園関連区間)の建設に向けて、本昌寺墓地の移転及び関連する諸問題の解決を図る。

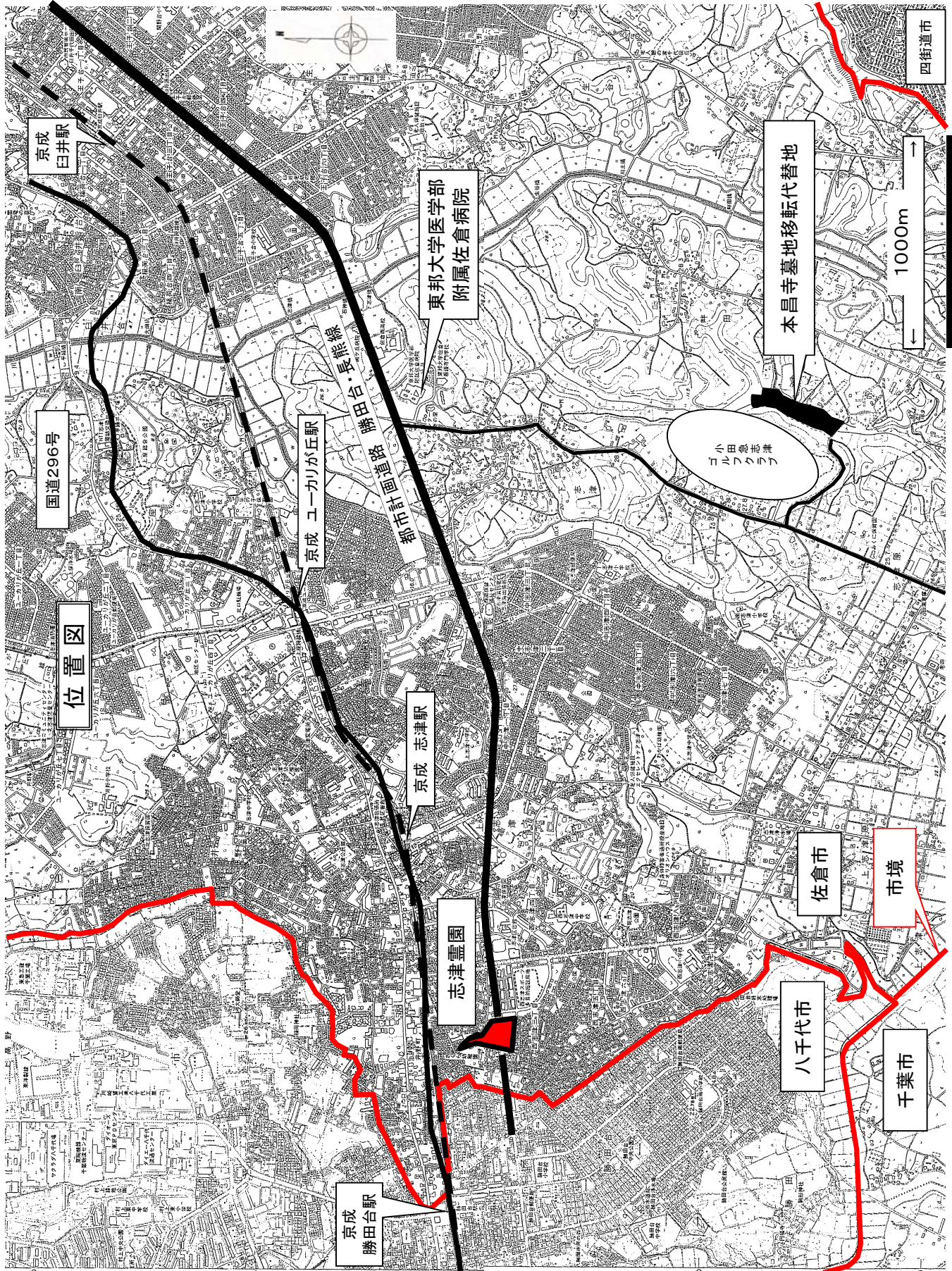
上記道路の建設に関連して過去に支出した補償費のうち、市の損害として訴訟判決で確定した債権について、費用対効果を考慮しながら実施可能な手段を選択し、回収を進める。

【事業の目的及びその効果】

都市計画道路勝田台・長熊線(志津霊園関連区間)の開通により、交通量の分散による国道296号の混雑緩和が図られ、交通事故の低減や、志津地区、特に志津霊園付近における既存道路(生活道路)への迂回車両の低減など、住民の安心・安全性の向上が図られる。また、都市計画道路勝田台・長熊線は、国道16号と国道51号とを結び、佐倉市を東西に結ぶ幹線道路であることから、開通により、都市基盤の整備、産業経済の活性化などの効果が見込まれる。

【予算事業名】	担当 志津霊園対策室
勝田台・長熊線整備事業	

【事業費の内訳】	
○道路開通関係の主なもの	
寺・墓地使用者交渉時等の旅費2人×89回	693千円
志津霊園近辺生活道路の交通量調査 1回	59千円
弁護士法律相談52500円×3回	158千円
墓地使用者移転補償費(24年度支出分)	203,039千円
移転代替地造成工事費相当額(〃)	178,000千円
本昌寺建物等移転補償費(〃)	45,700千円
土地収用申請地分の土地購入費	38,265千円
土地収用申請地分の物件補償費	13,183千円
	479,097千円
○損害回復関係弁護士委託料・その他	
弁護士法律相談52500円×10回	525千円
民事執行等業務委託(弁護士)	1,470千円
その他 事業用消耗品、食糧費等	322千円
西志津市有地草刈(3回)等維持管理	209千円
墓地使用者交渉時有料道路通行料等	85千円
勝田台・長熊線基金積立金	10,000千円
	12,611千円
事業費計	491,708千円
【特記事項】	<p>【予算科目】一般会計 7款3項3目 土木費－都市計画費－街路事業費</p> <p>【基本計画】住環境が整備された住みやすいまちづくり／道路環境が充実した安全で快適なまちにします</p> <p>【市長マニフェスト】 志津霊園問題の完全解決への道筋</p> <p>【根拠法令】 都市計画法、土地収用法、民法、民事訴訟法、民事執行法</p>



別紙様式 3

参考資料

本昌寺との最終合意に基づく、本昌寺墓地移転に関する市の支出額

単位:千円

区 分	墓地代替地 造成工事費 相当費用	本昌寺所有 建物・物件移 転補償費	墓地使用者 墓石・物件移 転補償費	計
全体額	730,000	101,700	468,348	1,300,048
21～23年度 支出見込額※	479,000	0	52,131	531,131
24年度 支出見込額	178,000	45,700	203,039	426,739
25年度以降 支出見込額	73,000	56,000	213,178	342,178

(※21～23年度支出見込額 内訳)

単位:千円

21年度 (支出済額)	200,000	0	2,497	202,497
22年度 (支出済額)	127,000	0	26,322	153,322
23年度 (予算額)	152,000	0	23,312	175,312
計	479,000	0	52,131	531,131